

本市では、令和2年に「松山市下水道ストックマネジメント計画」を策定し、老朽化した設備の計画的かつ効率的な更新を進めています。

本計画に基づいて、中央浄化センター3系水処理施設にて、初沈汚泥掻寄機や散気装置、電気設備などの更新工事をおこない、令和7年2月に完成しました。

今後は、より効率的な水処理が可能となります。



< 初沈汚泥掻寄機（更新後） >



< 散気装置（更新後） >



< 電気設備（更新後） >